

## 第14回全国シンポジウム

「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」  
～シームレスなキャリア形成プログラムの策定と運用～

2023年2月17日(金)

於：ハイブリッド開催 会場:一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内)  
オンライン:ZOOM配信

今年で第14回となりますオンラインでの全国シンポジウムを開催させていただきました。

今回のテーマは「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」～シームレスなキャリア形成プログラムの策定と運用～ということで、各大学・医療機関、行政、一般など全国から320名の方々にご参加いただきました。

2010年度から本格的に設定された地域卒医学生の定員は年々増加し、一定の人数が臨床の現場に出始めています。過去の本シンポジウムでは、地域卒医学生の教育手法および離脱予防を含めたキャリア構築について議論し、地域卒制度の運用に関する課題についてある程度の結論は得られました。地域卒の定員増から、来年度以降は地域卒医学生の定員の見直しが進められています。地域卒制度は一定の効果をもたらし、地域で就労する医師は増加しています。地域卒に関しては平成30年より「キャリア形成プログラム運用指針」が医政局より出されて運用してまいりましたが、令和3年12月に一部改正され、都道府県においては「キャリア形成卒前支援プラン」を大学などと連携しての策定することとなりました。今まで多くの大学で実施されてきたと思いますが、文書化されたことで、より精緻なものが求められる状況です。そこで今回は、テーマを～シームレスなキャリア形成プログラムの策定と運用～とし、意見交換を行いました。

現状や問題点について把握する良い機会になったのではないのでしょうか。

ご参加いただきました方々、本当にありがとうございました。

### －プログラム－

日 時：2023年2月17日(金曜日) 13:00～16:10

開催方法：ハイブリッド開催 会場:一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内)  
オンライン:ZOOM配信

参加費：無料

参加者：地域卒医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに  
地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センター関係者など

司 会：松本 正俊(広島大学大学院 医系科学研究科 地域医療システム学 教授)  
大脇 哲洋(鹿児島大学大学院 離島へき地医療人育成センター/地域医療学 教授)

13:00 開会挨拶 開催趣旨説明

～シンポジウム～

13:05 基調講演:「キャリア形成卒前支援プランについて

～キャリア形成プログラム運用指針の改正をふまえて～」

厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療確保対策専門官 篠塚 健 様

13:35 「全国及び、地域卒の専攻医選択状況」

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科

離島へき地医療人育成センター/地域医療学 教授 大脇 哲洋

13:40 「地域卒学生に対する新潟県の卒前支援」

新潟県福祉保健部 福祉保健総務課(医療政策担当)参与 兼

地域医療支援センター センター長 神田 健史 様

「新潟大学における体制と取り組み」

新潟大学大学院医歯学総合研究科 地域医療確保・地域医療課題解決支援講座

地域医療分野 特任教授 井口 清太郎 先生

- 14:00 休 憩(10分間)
- 14:10 「宮崎県における地域卒医学生の卒前・卒後教育の充実に向けて」  
宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授 吉村 学 先生  
宮崎県福祉保健部 医療政策課 課長 長倉 正朋 様
- 14:30 「広島県の地域卒卒業医師・医学生のキャリア形成支援と今後の展開  
～広島大学(ふるさと卒)を中心として～」  
広島大学大学院 医系科学研究科 地域医療システム学 教授 松本 正俊 先生  
広島県地域保健医療推進機構 広島県地域医療支援センター 部長 沼崎 清司 様
- 14:50 「鹿児島県におけるキャリア形成プログラムの策定」  
鹿児島県くらし保健福祉部 医師・看護人材課 課長 下野 弘樹 様  
「鹿児島県におけるキャリア形成プログラムの運用」  
鹿児島大学病院 地域医療支援センター センター長 嶽崎 俊郎 先生
- 15:10 休 憩(10分間)
- 15:20 討 論
- 16:10 終 了

※発表内容をお知りになりたい方は、「離島へき地医療人育成センター」までご連絡ください。



司会



篠塚 健 様



大脇 哲洋



神田 健史 様



井口 清太郎 先生



吉村 学 先生



長倉 正朋 様



松本 正俊 先生



沼崎 清司 様



下野 弘樹 様



嶽崎 俊郎 先生



討論